

ACTCenter PIM

2019年
新オプション販売開始

サーバのインベントリを自動収集して台帳化
エージェントレスのソフトウェア資産管理を実現

ソフトウェア資産管理オプション販売開始

「サーバのインベントリ情報を正確に効率的に管理したい」というお客様の声を受け、特権ID管理製品「ACTCenter PIM」に「ソフトウェア資産管理オプション」が加わりました。従来のExcelによる台帳管理や目視点検での棚卸しから脱却し、正確なサーバ台帳の維持やコンプライアンス違反の発見が容易に行えます。

正確な台帳の
作成・維持には
手間がかかる！

解決

サーバのスペック情報やインストールされたソフトウェアを自動で収集し台帳に反映します。分散するサーバ管理者への情報取得依頼の手間や情報反映のミスや漏れが防げます。

Excel台帳では
定期的な棚卸しで
何が変更されたか
判りづらい！

解決

台帳の変更情報をすべて記録します。最新の台帳維持に加え、過去の変更履歴（いつ、誰が、どの項目を、何に）を参照できます。



コンプライアンス
違反の有無が
わからない…

解決

禁止ソフトウェアの利用や保守期限切れなど、19種類のアラートでリスクを自動検知し管理者に通知します。



詳細は、裏面をご覧ください！

1

エージェントレスでサーバのインベントリ情報を自動収集

商用サーバに手を加えずにサーバのインベントリを収集できます。
インベントリ収集の際にネットワークの設定変更を要しません。(*1)

2

インベントリ収集用にIDの追加が不要

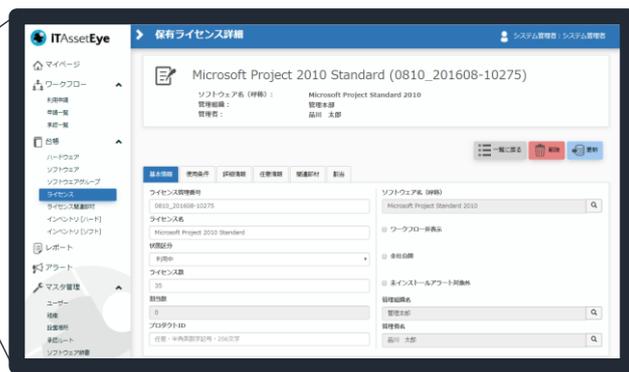
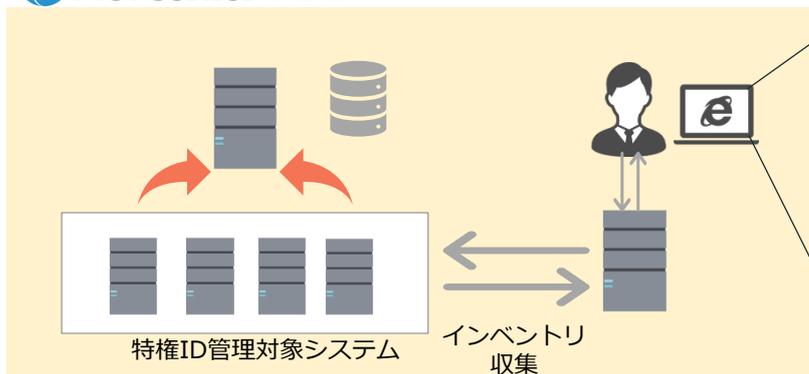
サーバのインベントリ情報を収集する際は、既存のACTCenter PIMに登録されたIDを利用し安全に収集できます。



(*1) 一部制約・前提が満たされていることが条件となります。

製品イメージ

ACTCenter PIM



※オフラインのサーバは、ACTCenter PIMにターゲット登録することでインベントリ収集が可能です。
※サーバ以外のIT資産 (PC等) のライセンス管理も可能です。

動作環境

■サーバ管理オプション：サーバ環境

対象OS	Windows Server 2019
データベース	SQL Server 2019 (Express / Standard / Enterprise)
アプリケーション	Internet Information Services 10.0
ハードウェア	PC/AT互換機 (CPU 2GHz 8コア以上・メモリ 16GB・HDD 1TB)

■サーバ管理オプション：利用端末環境

対応ブラウザ	Internet Explorer 11 Microsoft Edge (最新版) Google Chrome (最新版)
--------	---

インベントリ収集対象

■ OS

Windows	Windows Server 2012 R2 Standard Windows Server 2016 Standard Edition Windows Server 2019 Standard Edition
Linux	CentOS 6,7,8 Ubuntu 18.04

価格

■初年度費用

年間サブスクリプションライセンス (サーバ200台まで) : 88万円/年 (税抜)
インストール : 50万円 (税抜)

お問合せはこちら！

NTTテクノクロス株式会社
特権ID管理ソリューション担当

Email : hpsso.info-ml@ntt-tx.co.jp

製品HP : <https://www.ntt-tx.co.jp/products/privilege/cslact.html>